

I P時代における電気通信番号の在り方に関する研究会へのFMCに関する意見

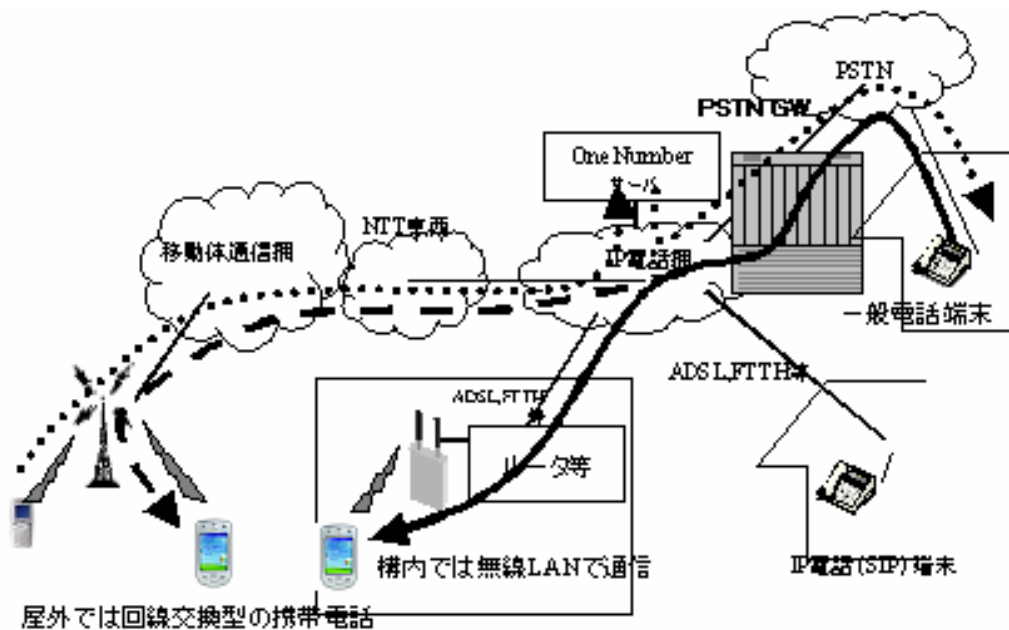
2005年10月25日

フュージョン・コミュニケーションズ（株）

望ましい電気通信番号の体系としては050,060,070,080,090となり、これらの番号は全てFMC番号として肯定されるべきと考えます。

1. 想定されるサービスの概要

- ・ 主な対象：050番号サービスに加入している、法人加入者
- ・ 概要：加入者は、屋内では構内無線LANを経由して安価なIP電話サービスを利用し、屋外では移動体通信事業者の提供する移動体通信サービスを受ける。サービスを利用する際には、これら2つのサービスが意識されることなく、容易に利用できることを目指す。



2. FMC番号として090,080,070,050とする理由

- ・ ロケーションとの関連の強い0AB～JはFMC番号としては用いるべきではないと考えるため。
- ・ FMCではIP電話網(050)をアクセス網として経由する場合も考えられ、0A～J番号を利用すると、お客様が品質面において固定電話相当であると理解される恐れがあるため。
- ・ FMC番号であることを明示的に発信者に示す必要性はないと考えられ、番号の変更を伴わずに移行できる事が利用者の利便性を向上させると考えるため。

3. サービス品質

- ・ 一部に050番号の区間を有するため、サービス全体としては、事業用電気通信設備規則の細目を定める件の第4条(総合品質)を満たすものとします。

以上